

首都圏中央連絡自動車道 酒蔵高架橋土質地質調査

積 算 内 訳 書

令和 7年 8月

東日本高速道路株式会社 関東支社

千葉工事事務所

概 要

1. 調査等業務名 首都圏中央連絡自動車道 酒蔵高架橋土質地質調査

2. 路線名

3. 施工箇所
(自) 千葉県 山武市 松尾町古和 (STA. 208+00)
(至) 千葉県 東金市 丹尾 (STA. 336+3)

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

4. 施工内容

調査ボーリング φ 6 6	1 2 2 . 0 m
調査ボーリング φ 8 6	2 1 . 0 m
標準貫入試験	1 2 2 回
孔内水平載荷試験	7 回
現場透水試験	7 回
土質試験	8 7 シリーズ
土壤分析試験	1 0 シリーズ
実施調査計画 A	0 . 7 k m
調査総合解析 A	0 . 7 k m
地形地質踏査	0 . 7 k m
地層地質縦断図修正	0 . 7 k m
地層地質横断図	3 断面
掘削区分横断図	3 断面
調査ボーリング解析	1 4 3 . 0 m
サンプリング 固定式	1 本

5. 期 間 自 令和 7年 8月 27日 ~ 至 令和 8年 6月 22日 (300日間)

積 算 内 訳 書

P- 1 頁

調査等業務名	首都圏中央連絡自動車道 酒藏高架橋土質地質調査
--------	-------------------------

工種・名称・細目	単位	数量	金額	摘要
土質地質調査業務				
土質地質調査	式	1	13,314,861	
調査ボーリング 粘性土・シルト ϕ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	11.3		
調査ボーリング 砂・砂質土 ϕ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	56.7		
調査ボーリング 粘性土・シルト ϕ 86 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	10.3		
調査ボーリング 砂・砂質土 ϕ 86 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	10.7		
調査ボーリング 粘性土・シルト ϕ 66 mm 鉛直下方 オールコアリング	m	10.1		
調査ボーリング 砂・砂質土 ϕ 66 mm 鉛直下方 オールコアリング	m	43.9		
標準貫入試験	回	122		
サンプリング 固定式	本	1		
孔内水平載荷試験	回	7		
現場透水試験 ケーシング法	回	7		
土質試験 土粒子の密度試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の含水比試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の粒度試験方法（ふるい分析）試料2.0～4.0kg	シリーズ	15		
土質試験 土の液性限界・塑性限界試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の湿潤密度試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の一軸圧縮試験方法（粘性土）	シリーズ	4		
土質試験 土の非圧密非排水（UU）三軸圧縮試験方法	シリーズ	4		
土質試験 土の圧密試験方法	シリーズ	4		
土壤分析試験	シリーズ	10		
報告書作成（印刷製本費）	式	1		
準備及び跡片付け	式	1		
調査孔閉塞	箇所	15		
足場仮設 平坦足場（高さ0.3m以下）	箇所	7		
足場仮設 傾斜地足場	箇所	1		
現場内小運搬	地点	8		
機械等運搬	式	1		
交通費・日当・宿泊費	式	1	156,983	
土質地質調査 交通費・日当・宿泊費	式	1		
補償費等	式	1	16,500	
土質地質調査 補償費 機械ボーリング 山林	地点	1		
諸経費	式	1	8,783,642	
国土地盤情報データベース検定	式	1	16,000	
国土地盤情報データベース検定 有資格	式	1		
技術業務・直接人件費	式	1	1,598,388	
実施調査計画（A）	km	0.7		
調査総合解析（A）	km	0.7		
地形地質踏査 詳細調査 縮尺 1/1,000	km	0.7		
地層地質横断図	断面	3		
掘削区分横断図	断面	3		
地層地質縦断図修正	km	0.7		
調査ボーリング解析	m	143		

積 算 内 訳 書

P- 2 頁

調査等業務名	首都圏中央連絡自動車道 酒藏高架橋土質地質調査
--------	-------------------------

工種・名称・細目	単位	数量	金額	摘要
技術業務 設計打合せ	式	1		
技術業務・直接経費	式	1	22,404	
技術業務 交通費・日当・宿泊費	式	1		
その他原価	式	1	860,670	
一般管理費等	式	1	1,330,552	
合計	式	1	26,100,000	